

平成 27 年度  
事業実績報告書

社会福祉法人 嘉手納町社会福祉協議会

## 平成27年度 事業実績報告

平成27年度においては、第1期地域福祉推進計画の初年度にあたり、計画に基づいた事業を推進するために、行政や関係機関、地域と連携し事業を展開して参りました。

計画には、『一人ひとりが福祉の担い手となる仕組みをつくる』、『地域に根差した見守り、支え合いの仕組みをつくる』、『安全・安心感のある暮らしを支える仕組みをつくる』を基本目標としており、その計画の事業の基幹となる、コミュニティーソーシャルワーク事業もスタートし、「支え合い」の基盤づくりをはじめ、地域や民生委員等との連携による個別支援活動も充実して参りました。また、支え合いのある地域づくり(小地域福祉活動)事業を継続し支援する中、平成27年度においては、新たに東区と北区において活動をスタートさせており、その活動が広がりをみせております。

以下、平成27年度における事業実績を報告します。

### I. 法人運営部門

#### 1. 会務の運営並びに連絡調整

会務の円滑なる運営並びに効率よく事業執行・経営ができるよう、理事・評議員会を開催した。

##### (1) 理事会の開催【出席:(出席者数/定数)】

- |      |    |  |
|------|----|--|
| ・第1回 | 日時 | 平成27年5月26日(火) 午後2時                               |
|      | 場所 | 総合福祉センター4階中会議室                                   |
|      | 出席 | 9名/10名(内、2名表面議決)・監事2名                            |
|      | 議案 | 第1号 平成26年度事業実績報告について                             |
|      |    | 第2号 平成26年度一般会計資金収支決算及び特別会計資金収支決算について             |
|      |    | 第3号 評議員の選任について                                   |
| ・第2回 | 日時 | 平成27年10月30日(金) 午後2時                              |
|      | 場所 | 総合福祉センター4階中会議室                                   |
|      | 出席 | 8名/10名(内、1名表面議決)                                 |
|      | 議案 | 第1号 嘉手納町社会福祉協議会賃金職員管理規程の一部変更について                 |
|      |    | 第2号 福祉サービスに係る苦情への対応に関する第三者委員の選任について              |
|      |    | 第3号 評議員の補欠選任について                                 |
| ・第3回 | 日時 | 平成28年3月28日(月) 午後2時30分                            |
|      | 場所 | 総合福祉センター3階会議室                                    |
|      | 出席 | 9名/10名(内、1名表面議決)・監事1名                            |
|      | 議案 | 第1号 平成27年度資金収支予算(第1次補正予算)について                    |
|      |    | 第2号 障害福祉サービス事業(就労継続支援B型)の実施及び障害福祉サービス事業の事業譲渡について |
|      |    | 第3号 放課後等デイサービス事業(賃金職員及び嘱託員)の賃金                   |

及び報酬の改定について

第4号 平成28年度事業計画(案)について

第5号 平成28年度嘉手納町社会福祉協議会予算(案)について

第6号 特定個人情報等取扱規程(案)の制定について

第7号 正副会長の職務代理者の指名について

(2) 評議員会の開催 【出席:(出席者数/定数)】

・第1回 日時 平成27年5月28日(木) 午後1時30分

場所 総合福祉センター4階中会議室

出席 14名/21名・監事1名

議案 第1号 平成26年度事業実績報告について

第2号 平成26年度一般会計資金収支決算及び特別会計資金  
収支決算について

・第2回 日時 平成28年3月30日(水) 午後3時

場所 総合福祉センター4階中会議室

出席 16名/21名

議案 第1号 平成27年度資金収支予算(第1次補正予算)について

第2号 障害福祉サービス事業(就労継続支援B型)の実施及び  
障害福祉サービス事業の事業譲渡について

第3号 平成28年度事業計画(案)について

第4号 平成28年度嘉手納町社会福祉協議会予算(案)について

(3) 法人監事監査

日時:平成27年5月19日(火) 場所:総合福祉センター4階遊戯室

(4) 町補助金交付団体監査

日時:平成27年7月9日(木) 場所:総合福祉センター4階遊戯室

(5) 県監査(中部福保健所)

日時:平成27年11月5日(木) 場所:総合福祉センター4階遊戯室

## 2. 役職員研修

役職員の資質向上を図る為、職員研修の実施、各種研修会への派遣、また中部地区社会福祉協議会連絡協議会の各部会等へ職員を派遣し、職員の資質向上を図った。

(1) 各種研修会への派遣

(2) 中部地区社会福祉協議会連絡協議会への参加

(会長・局長部会、福祉推進部会、庶務部会、ボランティア部会)

(3) 中部地区老人クラブ担当者研究会への参加

(4) 職員研修

◇平成27年8月18日(火)「コミュニティーソーシャルワークの視点と方法」

講師:菱沼 幹男氏(日本社会事業大学准教授)

### 3. 会員制度の強化と自主財源の確保

社協の自主財源確保のため、戸別会員・賛助会員・特別会員を募集し、町民の協力により次の実績を上げた。

平成27年度実績 2,031,500 円(前年比△39,000 円)

◇戸別会員(3,099 件・1,549,500 円)(前年比△28,000 円)

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
世帯数(件)	692	490	347	360	444	766
前年比(件)	34	0	1	△10	9	△90
金額(円)	346,000	245,000	173,500	180,000	222,000	383,000
前年比(円)	17,000	0	500	△5,000	4,500	△45,000

◇賛助会員(74 件〔107 口〕・107,000 円)(前年比△1,000 円)

◇特別会員(44 件〔75 口〕・375,000 円)(前年比△10,000 円)

### 4. 総合福祉センターの運営管理

町内福祉団体・町各種検診・事業を中心に、町民の福祉向上と健康増進を推進するため、効果的・効率的な運営を実施した。

◇総合福祉センターの利用状況

	年間	月平均
利用回(回)	1,783	148
利用者(名)	27,730	2,310

◇総合福祉センター利用アンケート調査の実施

### 5. 相談援助実習生の受入れ

地域社会が求める社会福祉士の人材育成へと貢献すべく、公的責任も帯びている社会福祉協議会として県内学校の21日間(180時間)の実習受入を行う。

実習生:琉球リハビリテーション学院2名

## Ⅱ. 地域福祉活動推進部門

住民参加や協働による福祉活動の支援など、地域福祉推進の為に体制強化と事業の推進を図った。

### 1. 福祉でまちづくり機能

(1) 各種社会福祉関係諸団体支援事業

福祉団体への助成や活動への支援を行い、団体の基盤強化と自主運営を支援した。

(共同募金の配分金より一部助成)

◇福祉団体

- ・嘉手納町老人クラブ連合会 200,000 円
- ・嘉手納町障がい福祉協会 350,000 円

- ・嘉手納町母子寡婦福祉会 300,000 円
- ・嘉手納町精神療養者家族会 200,000 円
- ・嘉手納町民生委員児童委員協議会 300,000 円

(2) 福祉団体合同新年会第31回「初春の集い」の開催

日時:平成28年1月23日(土)午前11時30分 場所:嘉手納町中央公民館大ホール  
 参加者:約149名 内容:各団体等からの余興、お楽しみ抽選会など

(3) 福祉団体連絡会議

日時:平成27年12月22日(火)午後4時30分 場所:総合福祉センター4階遊戯室  
 議題:第30回「初春の集い」決算報告について  
 第31回「初春の集い」について  
 参加団体:6団体

(4) 生きがいデイサービス交流会の開催

日時:平成27年11月10日(火)午前11時 場所:嘉手納町中央公民館大ホール  
 内容:90歳以上の高齢者の表彰、婦人連合会漫才、嘉手納幼稚園ダンス、  
 魅川憲一朗ものまね歌謡ショーなど

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	来賓等	合計
利用者	21	25	21	20	13	9	—	109
協力員	16	15	17	15	14	16	17	110
計	37	40	38	35	27	25	17	219

(5) 心配ごと相談所の運営

平成27年5月より弁護士相談を第2、第4金曜日開所し、町民の日常生活上のあらゆる相談に対応し、適切な助言・援助を行い町民の福祉の向上を図った。

開設日:毎週金曜日 13時～17時 場所:総合福祉センター4階相談室  
 相談員:6名 開設日:52日 相談利用者数:54名 相談件数:66件

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生 計	4	職業・生業	1	住 宅	2
家 族	7	離 婚	4	健康・衛生	3
医 療	1	精神衛生	2	人権・法律	6
財 産	28	苦 情	1	そ の 他	7

(6) 広報啓発活動

社協広報誌の発行、町広報等への掲載を通して町民へ社協活動のPRを図った。またインターネットを活用し、新たな町民へのPR方法を構築した。

- ◇社協だよりの発行(7月・11月・3月:年3回)
- ◇町広報誌(12回)
- ◇嘉手納町社協 web サイトの運営

- ・訪問数 18,654件(前年 6,004件)
- ・ページビュー46,503件(前年15,921件)
- ・更新数(お知らせ15件、ブログ16件)

(7) 赤い羽根共同募金運動

社協の福祉事業の財源となる赤い羽根共同募金運動の募金活動を自治会、民生・児童委員の協力のもと実施した。

期間:平成27年10月1日～12月31日

募金内容:戸別募金、職域募金、法人募金、個人大口募金、学校募金



募金内訳(3,301件・3,539,623円)

募金別	法人募金	職域募金	戸別募金	個人大口募金	学校募金	その他
金額	675,000	484,305	1,538,000	649,601	98,375	94,342
(件数)	(52)	(35)	(3,076)	(130)	(2)	(6)

(配分比率:A配分-835,000円・B配分-2,704,623円)

(8) 歳末たすけあい募金運動

歳末において募金活動を実施し、困窮世帯への義援金の支給と一人暮らし高齢者への物品の支給を通して、歳末におけるたすけあい運動を地域の協力のもと実施した。

期間:平成27年12月1日～12月31日

募金内容:戸別募金、職域募金

支給総額:義援金・物品 725,133円



募金内訳(3,063件・947,273円)

募金別	戸別募金	職域募金	法人募金	個人
金額	608,600	305,237	30,000	3,436
(件数)	(3,043)	(18)	(1)	(1)

配分〔義援金(686,000円、47世帯)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
金額	98,000	62,000	118,000	148,000	174,000	86,000
世帯数	7	5	7	10	13	5

配分〔物品支給(米・51,744円・32件)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
金額						
世帯数						

金額	9,702	4,851	14,553	8,085	4,851	9,702
件数	6	3	9	5	3	6

(9) 福祉バスの運行

町内各種福祉団体等を中心に、福祉バスの運行を実施し活動支援を行った。

利用団体	利用回数(前年)	人数(前年)	利用団体	利用回数(前年)	人数(前年)
学校教育関係	18 (14)	1,116 (649)	農業産業関係団体	5 (5)	73 (96)
福祉団体	68 (62)	1,668 (1,886)	その他公的団体	17 (7)	468 (166)
行政関係	5 (15)	188 (971)	町内各種団体	40 (31)	850 (632)
ボランティア団体	2 (3)	42 (65)	合計	155 (137)	4,405 (4,465)

(10) コミュニティソーシャルワーク(CSW)事業

■ コミュニティソーシャルワーク事業の実施

嘉手納町地域福祉推進計画に位置付けられている、コミュニティソーシャルワーク事業を平成27年7月より、担当圏域ごとに計2名体制でコミュニティソーシャルワーカーを配置し、事業を実施した。

小地域福祉活動や個別支援を通して、地域や関係機関に事業の周知、理解を得ることが出来た。また、法人内でも係を中心に他の事業との連携を図っていき、ニーズの把握や情報共有を行っていく事が出来た。

① 総合相談

住み慣れた地域で生活できるよう地域の方に寄り添っていくなかで、孤独死となった方の支援、ホームレス支援など関係機関、地域の方と共に、情報共有を図り、支援の検討を行っていきながら制度の狭間にある方への支援を行っていく事が出来た。

② かでな安心キット事業(緊急医療情報キット)

緊急時など万が一に備えて「かでな安心キット」を無料配布する事業。救急時のスムーズな対応が出来るように、また安心キットと設置業務により地域のニーズの掘り掘り起こし、必要な情報共有を継続して行っていく中で、個別の支援に繋げていく事が出来た。さらに今後、新たな対象者のニーズの掘り起こしを行い、事業内での情報共有の必要性を確認していった。

(単位:件)

区	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
新規	7	9	4	4	7	0	31
終了	1	1	2	2	3	3	12

合計	44	66	36	53	33	28	260
----	----	----	----	----	----	----	-----

### ③地域見守り活動

社協が事業者等と連携し、町内の見守り活動を推進する事によって、住民が安心して暮らせる地域社会を構築する事を目的として平成27年度より事業を実施7事業所と協定を結ぶ事が出来た。

#### 【実績】

締結式

日時:平成27年11月12日(木) 午後3時 場所:総合福祉センター4階中会議室

締結先:7事業所

<平成27年度協定締結所>

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ①日本郵便株式会社沖縄郵便局  | ②琉球新報屋良販売店     |
| ③琉球新報嘉手納南販売店    | ④琉球新報水釜販売店     |
| ⑤沖縄タイムス嘉手納屋良販売店 | ⑥沖縄タイムス水釜第一販売店 |
| ⑦沖縄タイムス水釜第二販売店  |                |

### ④小地域福祉活動推進事業

平成25年度からスタートした南区地域見守り隊の活動をきっかけに小地域福祉活動が、地域・関係機関に理解、周知されてきている。その結果、今年度新たに2箇所(北区、東区)の立ち上げの支援を行うことが出来、地域における支え合い、見守り合いの活動の充実を図る事が出来た。

- ◆南区地域見守り隊【継続支援 平成25年より】
- ◆北区見守り隊【立ち上げ支援 平成27年11月より】
- ◆東区見守り隊【立ち上げ支援 平成27年5月より】

#### ★南区地域見守り隊 活動報告会

テーマ:広げよう 声かけ 見守り みんなの和!

日時:平成27年8月17日(月) 午後7時～9時 場所:総合福祉センター4階大集会室

総括まとめ:菱沼 幹男氏(日本社会事業大学准教授)

### ⑤各種会議等への参加

要保護児童対策地域協議会への参加:4回

障がい者相談支援部会への参加:4回

ケース会議の実施:4回 ケース会議への参加:9回

### (11)嘉手納町障がい福祉事業所連絡会の開催

障がいのある方が地域で豊かに住み続けられる仕組み創ることを目的とした連絡会を町内事業所と共同で実施し、障がい福祉からのネットワーク構築等を行う。

◇連絡会の開催:7回 ◇事業所ガイドブックの作成 ◇講演会の実施



## (12) 食料支援事業

生活困窮者への支援として社協から食料支援を行う。そのための食料寄付を町内を中心に受付、平成27年度においては町内ですべて対応が可能となった。

◇食料支援の実施回数: 15回(前年度13回)

(1回の支給は約10日分・再度の支給は1ヶ月後を目安とする。)

◇食料寄付の受付: 22回(前年度26回)

(社協にて随時食料寄付を受付、町内の食料支援、フードバンクへの寄付を行う。)

## 2. 福祉活動推進事業

### (1) 児童・青少年福祉事業

児童の健全育成を目的として、比謝川鯉のぼりフェスタを開催し、220匹余の鯉のぼりを掲揚、児童の健全育成と児童福祉週間の啓蒙を図った。

#### ■第21回比謝川鯉のぼりフェスタ

テーマ: 小さな夢・デッカイ夢・みんなで育もう・かでなっ子の未来

日時: 平成27年4月26日(日)

場所: 総合福祉センター周辺

内容: 鯉のぼり掲揚(掲揚期間: 4月20日～5月6日)

3m・4m・8m鯉のぼり、約 220 匹を掲揚

ちびっこのど自慢大会、保育所・幼稚園児によるステージショー、ビンゴ大会、ミニどうぶつ園、ストリートダンスショー他

#### ■児童福祉週間広報活動及びポスター掲示

テーマ: 世界には君の輝く 場所がある

日時: 平成27年4月26日(日)

広報方法

- ・社協、民生・児童委員において児童福祉週間 PR ポケットティッシュを鯉のぼりフェスタイベント当日に 1,000 個配布する。
- ・ポスター掲示(官公署など町内 28 箇所に掲示)

#### ■制服リサイクル事業

町内の小・中・高校の不要になった制服を寄贈していただき、必要としている方へ無償で提供を行うことにより、制服のリサイクルを図る。

寄贈件数: 11件(前年14件) 提供件数: 16件(前年27件)

### (2) 老人福祉事業

在宅の高齢者や一人暮らし老人等が、要介護状態にならないための生きがい活動支援や食事サービスを提供することにより、安否の確認や高齢者の自立と生活の質の向上を目的に実施した。

#### ■給食サービス事業(ふれあい型)

実施日: 毎週木曜日 実施回数: 46回 年間配食個数: 1,814個(平均配食数39個)

契約数:新規契約 7件・契約終了14件

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
登録者	11	8	3	7	3	8	40
利用者	10	7	3	7	3	7	37
休止	1	1	0	0	0	1	3

※毎日型給食サービス(食の自立支援事業)については、在宅福祉サービスに記載

■嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン(社協サロン)

制度や事業の狭間にあり、閉じこもりがちな高齢者の方々を対象に、新たな社会参加の場を提供し、仲間づくりの場、孤立感の解消、地域の見守り、閉じこもりの防止、介護予防、健康づくりを目的して実施する。

実施日:毎月第1月曜日

対象者:183名(前年114名) ボランティア:82名(前年度83名)

■老人福祉週間ポスターの掲示

老人福祉週間の啓発活動のため、ポスターを町内17箇所に掲示した。

(3)障がい児・者福祉事業

■発達障がい講演会

日時:平成27年12月14日(木) 講師:小栗 正幸氏

テーマ:「不登校」と「ひきこもり」を考える 参加人数:64名

■親子交流事業の実施

嘉手納町在住の障がい児・者そしてその保護者の交流を図るべく、嘉手納町障がい福祉協会保護者部、嘉手納町福祉課、嘉手納町社会福祉協議会(わくわくクラブあすなろ)の共催にて親子交流事業を実施する。

日時:平成28年3月26日(土)10時～12時 場所:総合福祉センター3階研修室

内容:ピックアートイベント(クーピーアートへの招待状) 参加人数:8世帯

(4)母子・父子福祉事業

■嘉手納町母子寡婦福祉会・NPO運営支援

NPO法人嘉手納町母子寡婦福祉会が継続安定した運営が行えるよう、必要に応じた支援等を行う。

### 3. 社会福祉施設(福祉サービス事業者)支援協働機能

(1)嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営(受託事業)

障がい者の自立支援と社会参加を促進する目的で、町の受託事業として地域活動支援センターを運営した。

開設日:月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

定員:35名 利用登録者:35名(平成28年3月31日現在)

場所:総合福祉センター1階

開設日数:244日(前年243日) 延利用数:5,292名(前年4,730名)

指導員数:7名

事業内容

- ・受託事業－福祉センター清掃作業、ペットボトル選別作業
- ・授産事業－液体洗剤作業、手作り石鹸作り、手工芸
- ・その他作業－回収(アルミ缶、ビン)
- ・生活訓練－調理実習、買い物実習、施設見学、交流会
- ・レク活動－ボウリング、グラウンドゴルフ、スカットボール、カラオケ
- ・行事－クリスマス会、七夕会など
- ・余暇活動－ハイビスカス太鼓(和太鼓)、大正琴、ゆんたく会など
- ・その他－あじさいサークル(主に精神障がい者対象・週1回)
- ・相談業務

#### 4. ボランティアセンター(ボランティア活動支援)

ボランティアセンターを中心としたボランティアの養成と育成、また活動推進を目的として下記の事業を実施した。

##### (1) 福祉教育の振興

###### ■福祉教育協力校

将来を担う小・中・高校生を対象に、社会福祉に対する自主研究と体験学習の機会をととして、正しい福祉思想の普及を図るとともに、「思いやりの心」を培い、地域社会への啓発を促し誰もが住みよい「福祉のまちづくり」の実現に向けて事業を実施した。

協力校:屋良小学校、嘉手納小学校、嘉手納中学校、嘉手納高等学校

指定期間:1年

助成金額:(ベーシックコース3万円、チャレンジコース5万円より選択)

###### ■小学校ボランティアサマースクール

社会福祉への関心を高め、障がいの方々への「いたわりの心」「思いやりの心」を育み、地域福祉の担い手としてボランティアの活動支援体制づくりと福祉教育の充実を図ることを目的に実施した。

日時:平成27年8月4日(火) 場所:総合福祉センター

内容:ふれあい型給食サービスボランティア体験

参加者:小学生21名(屋良小学校11名・嘉手納小学校10名)

###### ■いもっ子サマースクール(宿泊研修会・読谷村社協共催)

地域福祉推進の主人公は中・高校生を含めた「地域住民」である。そして地域福祉を担う人材を育成するためには地域の様々な課題に気づき、学ぶプロセスが必要となる。今年度のいもっ子サマースクールでは、障がい者の就労や居場所といった様々な社会参加の機会について学び、障がい者への理解を深め、地域福祉を担う人材の輪を広げることが目的に実施する。

日時:平成27年8月12日～14日(1泊3日) 場所:読谷村総合福祉センター  
内容:「民生委員について」  
参加者:41名(嘉手納町17名・読谷村24名)

## (2) 学校・一般団体・企業への体験学習・研修への支援

### ■嘉手納高等学校・福祉保育系列講師派遣

日時:平成28年2月25日(木)、2月26日(金)、3月7日(月)  
場所:総合福祉センター  
内容:施設見学・社協の概要説明、社会福祉士について  
参加者:総合学科2年生33名

### ■屋良小学校 総合的な学習の時間(福祉)体験学習

日時:平成27年10月26日(月) 場所:屋良小学校  
内容:高齢者疑似体験 対象者:屋良小学校4年生42名

### ■嘉手納小学校 福祉講演会

日時:平成27年10月29日(木) 場所:嘉手納小学校ランチルーム  
内容:講話「見えた以上の人生」 講師:津波古 ヨシ子  
対象者:嘉手納小学校児童3～6年生 413名

## (3) ボランティア支援事業

### ■三町村(読谷村・嘉手納町・北谷町)要約筆記現任研修

※地域生活支援事業参照

### ■声のお便りサービス

※地域生活支援事業参照

### ■ボランティア広報誌

ボランティアや関係機関に対して町内の様々なボランティアに関する情報を提供することによりボランティア活動を支援し、ボランティア活動の広がりを図る事を目的とする。  
発行回数:6回(奇数月にて発行)

### ■ボランティア養成講座

誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりの要となるボランティアの発掘・養成を図ることを目的に実施する。

日時:平成27年8月19日(水)8時30分～14時 場所:西区コミュニティーセンター  
内容:「ボランティアチャレンジデー」 参加人数:4名

日時:平成27年8月20日(木)12時～17時 場所:総合福祉センター  
内容:「給食ボランティア」 参加人数:14名

日時:平成27年9月7日(月)12時～16時 場所:総合福祉センター

内容:「社協サロン」 参加人数:1名

日時:平成27年9月 9日(水)12時30分～16時 場所:東区コミュニティーセンター  
内容:「ミニディサービスボランティア」 参加人数:1名

#### ■ボランティア感謝の集い

町内で活動するボランティアの情報交換・集いの場として、また相互の親睦を図ることを目的に実施した。

日時:平成28年2月13日(土)午前9時00分～正午 場所:嘉手納兼久体育館  
内容:室内ペタンク 参加者:76名(ボランティア、福祉団体会員、社協役職員)

#### ■ボランティア保険への加入促進

ボランティアが安心して活動できるよう、ボランティア保険への加入促進と掛金を負担した。

- ◇ボランティア活動保険 189名
- ◇ボランティア行事保険 152件(5,997名)
- ◇送迎サービス保証 93日(306名)

#### ■24時間テレビキャンペーン ※台風接近のため中止

日時:平成27年8月23日(日) 場所:ネーブルかでな

#### ■一人暮らし老人宅清掃活動

日時:平成27年8月21日(金)

対象者:町内在住の一人暮らし高齢者・障がい者宅4ヶ所

ボランティア:嘉手納中学校4名、嘉手納高校4名

日 時:平成27年12月28日(月)

対象者:町内在住の一人暮らし高齢者・障がい者宅4ヶ所

ボランティア:嘉手納高校 5名・嘉手納中学校16名

#### (4)ボランティア団体助成事業

町内で活動するボランティア団体へ活動資金を助成し活動を支援した。

◇助成団体

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| ・手話サークルかでな      | 50,000円 |
| ・リーディングサービスあいあい | 30,000円 |
| ・手話サークルノビルの会    | 25,000円 |

#### (5)ボランティア活動拠点整備

◇ボランティアセンター(利用回数 55回・利用延人数 252名)

◇ボランティア(個人・団体)登録及び斡旋

◇登録状況:ボランティア団体登録数 23 団体(552 名)

- ・個人ボランティア登録数 6 名
- ・短期ボランティア登録数 117 名

■福祉教材等の貸出

- 高齢者疑似体験セット:2回
- 白杖:1回
- 車イス:1回
- アイマスク:1回

### Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

#### 1. 地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)

認知症高齢者や知的・精神障害者の方の福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類の預かりを行う事業を実施。

【実施主体は沖縄県社協であり、沖縄市社協(基幹的社協)が中部地区を担当】

◇生活支援員:2名(活動者数2名)

◇利用者:3名(知的障がい者1名、精神障害者1名、その他1名)

#### 2. 生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進など安定した生活が送れるようにする事を目的とする。

相談件数:25件(前年 20 件)

貸付件数:4件・1,175,640 円(前年 3 件:1,240,000 円)

(内訳) 教育支援資金 2件(534,000 円・534,000 円)

総合支援資金 2件( 89,000 円・18,640 円)

### Ⅳ. 在宅福祉サービス部門

#### 1. 食の自立支援事業(毎日型給食サービス・町受託事業)

日常生活に支障のある在宅高齢者に対し、給食サービスを通して食生活の改善と健康増進を図るとともに、安否確認など高齢者の自立と質の良い生活が送れるよう支援した。

実施日:365日 配達員:1日2名(登録4名) 調理:嘉手納町母子寡婦福祉会

調理場所:オレンジキッチン(防衛局1階) 料金:400円(内、個人負担250円)

配食状況:年間9,628食(月平均802食)

契約者数:新規契約19名・契約終了14名

利用者状況

区	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
登録者数	13	21	11	11	4	9	69
利用者数	8	15	8	10	2	7	50

休止	3	6	3	1	2	2	17
----	---	---	---	---	---	---	----

## 2. 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業(町受託事業)

各区を単位としてコミュニティセンターを拠点に在宅の高齢者や身体障害者などの要援護者に対し、健康で生きがいのある生活づくりができるよう、民生委員、自治会、ボランティア、関係機関の協力を得て実施した。

内容:健康チェック、レク活動(踊り、カラオケ、ゲームなど)、子ども達との交流会、  
野外活動、昼食など、各区ごとに毎回内容を工夫し事業を実施した。

助成金:435,000円×6地区=2,610,000円

各区分別実施日数及び利用者延べ人数等

推進地区	開催日	利用延べ人数	協力員延べ人数
東区がんじゅう会	毎月第2水曜日・第4金曜日	466名	386名
中央区あしびなあ	毎月第2月曜日・第4月曜日	481名	286名
北区百の会	毎月第2木曜日・第4木曜日	423名	299名
南区かりゆし会	毎月第2水曜日・第4木曜日	356名	300名
西区ゆんたの会	毎月第3水曜日・第4水曜日	279名	315名
西浜区ことぶきの会	毎月第1火曜日・第3火曜日	293名	319名
計		2,298名	1,905名

## 3. 地域生活支援事業(町受託事業)

障がい者がその有する能力及び適正に応じて自立した日常生活又は社会生活を送るために必要なサービスや情報を提供し、障がい者の自立と社会参加を支援した。

### (1) 福祉機器リサイクル事業

家庭で不用になった福祉機器を譲り受け、それらを必要とする身体障がい者等に貸付し、日常生活の利便性を高める事を目的として実施した。※27年度実績なし

### (2) 三町村(北谷・読谷・嘉手納)要約筆記現任研修

各市町村で実施している「コミュニケーション支援事業」の目的を正しく認識し、要約筆記及び聴覚障がい者等に関する知識・技術向上のための学習機会を設ける。

期間:平成27年11月2日(月)～平成27年12月28日(水)【計6回】

会場:総合福祉センター3階会議室

対象者:三町村の登録している要約筆記者、要約筆記奉仕員15名(総数)

### (3) 声の広報等発行事業

毎月2回、ボランティアの朗読によりカセットテープを録音し、「声のおたより」として町内の視覚障がい者の方々へ発送している。

対象者:8名(平成27年8月より7名) 発行数:年18回発行(年153本)

内容:町広報誌、新聞記事、その他

朗読ボランティア:リーディングサービスあいあい 7名

郵送の方法:嘉手納郵便局の協力による無料郵送

#### (4)スマイル号(スロープ付車輛)の貸付事業

スマイル号の貸出しによる在宅の療養者(車いす利用者)の外出時の便宜を図り、介護者の負担軽減と福祉の向上を図った。

貸付状況(利用料:無料)

利用項目	高齢者	障害者	その他	合計
利用回数	24回	4回	2回	30回
(前年)	(48回)	(4回)	(8回)	(60回)

#### (5)介護用品貸与事業

在宅で療養する方へ車イスの貸出しを行い、在宅介護への支援と介護者の負担軽減を図った。

貸与件数:48件(前年38件)

### 4. 放課後等デイサービス事業所(わくわくクラブあすなろ)の運営

学校通学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを目的に実施する。

職員:5名(児童発達支援事業と兼務) 登録児童:18名

運営日数:241日 利用実績:延べ利用人数 1,837名(前年1,610名)

### 5. 児童発達支援事業所(わくわくクラブあすなろ)の運営

未就学児を対象とした事業であり、基礎的な生活習慣、小集団での過ごし、コミュニケーション能力の向上等を目指すために実施する。

職員:5名(放課後等デイサービス事業と兼務) 登録児童:6名

運営日数:241日 利用実績:延べ利用人数 292名

### 6. 日中一時支援事業の運営(わくわくクラブあすなろ)

障がい児の家族の就労支援、および日常的に介護している家族の一時的な休息などを目的として、障がい児の日中活動の場を確保し、預かりのサービスを目的に実施する。

職員:2名 登録児童:12名 開所日数:241日

利用実績:延べ利用人数 93名(前年36名)

※ 上記三事業を多機能型として運営し、町内唯一の障害児施設として、町内のニーズに対応出来る体制づくりを構築した。

※ 児童発達支援事業、日中一時支援事業においては、町内の利用ニーズに応えるために実施しており、単独の事業としては採算が合うものでもないため、放課後等デイサービス事業と併せて採算ベースに乗せている。